

今議会では、平成29年度の当初予算を討議しました。  
そのなかで、修正案が2つ提出されました。

- 1つは、
- ・マイナンバーカードを使用して、コンビニで住民票などが受け取ることができるようにする予算
  - ・福田保育園に0・1歳の部屋の増設は必要だが、研修室は不要とする予算
  - ・火葬場の整備予算
  - ・JR3駅の整備予算

以上の4議案を削除する修正案

もう1つは、  
火葬場の整備予算だけを削除する修正案  
が提出されましたが、どちらも賛成少数で、否決されました。  
私は、どちらの修正案にも反対しました。  
その後、火葬場整備に対して、

- ・地元には十分説明をすること
- ・岡山市との連携を早く具体化すること

という決議が提出され、全員賛成で可決しました。

火葬場整備計画について、当初予算に、路線調査・用地調査・ボーリング調査・IC設計予算・保安林解申請にともなう、1億3千万円が計上されました。

市長は2年前、火葬場の計画地になっている、邑久町庄田と敷井に『合併特例債に間に合わせるために、急ぐので協力してほしい』『岡山市と連携して火葬場を造るので、ブルーライン沿いのこの地が適地である』という説明をしました。それなのに、今議会で火葬場は、合併特例債には間に合わないことを表明しました。

また、岡山市議会において、質問に対する答弁では、『瀬戸内市との連携について、協議を始めたところで、今後運営方法や諸問題について協議していく。西大寺斎場は、今後10年間程度稼働可能である。』という説明がなされました。

この状況の今、岡山市との具体的な連携が決定していない今、負担割合も何も決まっていない今、1億3千万円を使うことは、危険な気がします。

順序として、まず地元で状況が変わったことも含め、丁寧な説明をすべきです。そして、岡山市との連携をもう少し具体化したうえで、この予算は執行していただきたいと思います。

## とっしん'S コラム

4月23日から5月21日まで、今年も長船美しい森の下の油杉川にこいのぼりを泳がせます。

ぜひ、足をお運びください。

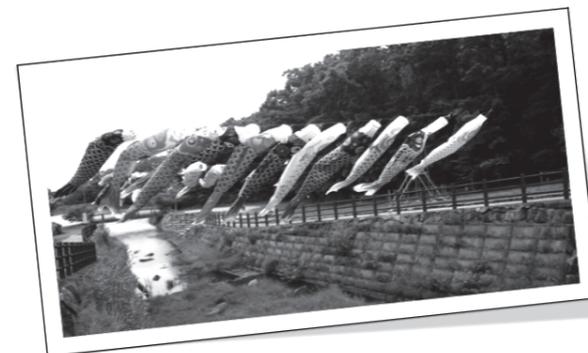
またこいのぼりですが、まだまだ募集中です。お宅に眠っている不要なこいのぼりがある方は、ぜひお声がけください。とりに伺います。

よろしくお願い致します。

(連絡先：090-5702-8336)

今回も私の拙い行政報告にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。

ぜひ皆様の感想等、何かの折に声をかけてください。



目には青葉、本当にさわやかな季節がやってまいりました。  
この4年間、本当に皆様に支えられここまでこれたこと、そしてここまで育てていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、4度目の予算議会（2月議会）を終えました。

あれから4年、無我夢中で駆け抜けてきました。まだまだやり残したことが、もっとやりたいことが山ほどあります。

ぜひ、もう一度チャンスをいただきたいと思います。

引き続き力強いご支援を、何卒よろしくごお願い申し上げます。

今回の私の一般質問は

- ・この4年間に行った一般質問のその後について  
を取り上げさせていただきました。



### ① 邑久学校給食調理場の米飯炊飯について

2014年11月に邑久学校給食調理場の米飯炊飯器具の不具合にともない、米飯炊飯だけが委託炊飯になっていました。

委託炊飯にする時も、修正案を出して反対しましたし、その後も邑久の炊飯委託の米飯メニューは、長船・牛窓と比べると、お粗末と言わざるを得ないと訴え続けてきました。今回やっと、炊飯器を改修することになり、来年4月から元通り、米飯炊飯ができることになりました。

### ② 放課後児童クラブの運営について

小学校の放課後児童クラブについては、平成26年に条例が制定され、ハード面の整備は進んでいます。これもずっと訴え続けていることですが、依然として運営は保護者まかせで、ますます管理者としての責任が重くなっています。保護者での運営は、どう考えてもそろそろ限界と考えます。保護者は働いているから子どもを預けているわけです。その保護者に運営をまかせるのは無理があります。

そのことをずっと訴え続けていますが、今回初めて、指定管理者制度の導入を検討するとの答弁をもらうことができました。

指定管理者制度とは、公の施設の管理・運営を他の団体に代行してもらうことです。

一日もはやく、指定管理者制度を導入して保護者の負担を軽減したいものです。

他には、

- ・通学路・生活道路の安全安心について
- ・若者のSNS利用について
- ・市民病院について
- ・長船美しい森について
- ・有害鳥獣対策について

平成29年4月3日発行  
発行責任者 瀬戸内市議会議員

くさか としこ

〒701-4273

瀬戸内市長船町磯上569

TEL/FAX 0869-26-6420

携帯 TEL 090-5702-8336

ホームページ

<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

# 【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。  
 2月議会では今年度の予算を審議し、修正案も提出されましたが、賛成多数で可決しました。  
 また特別会計については、国民健康保険料について反対意見が出されましたが、賛成多数で可決しました。  
 当初予算を家計簿になぞらえて、わかりやすく説明したいと思います。

## 瀬戸内市の家計簿！ (一般会計)



一般会計 171.3億円  
 ~合併後最大規模予算 7億5千万貯金繰入~  
 特別・事業会計 199.6億円

- 今回の予算の中で大きなものは
- ・有害鳥獣対策に 約2千万円 (昨年の3倍弱)
  - ・中学校エアコン・太陽光発電整備 約4億2千万円
  - ・コンビニ証明書交付に 約1千万円
  - ・JR駅前等整備 約9千万円
  - ・新火葬場の整備に向けて 約1億3千万円
  - ・放課後児童クラブ整備に 約2千万円
  - ・福田保育園他の整備に 約1億6千万円
  - ・邑久学校給食米飯炊飯改修に 約6千万円
  - ・上水道整備に 約19億6千万円
  - ・本庁舎・支所等再編計画に 6百万円

e t c...  
 詳細は、議会だより・広報にも記載されていますので、そちらもご覧下さい。

給料	【収入】 (億円)	平成28年度	平成29年度
		基本給(市税)	49.0(30.3%)
諸手当(地方交付税など)		55.4(34.1%)	54.1(31.5%)
奨学金、助成金(国・県支出金)		24.0(14.9%)	24.5(14.3%)
ローンの借入金(市債)		14.9(9.2%)	17.7(10.3%)
パート収入など(その他)		18.5(11.5%)	26.3(15.5%)
合計		161.8億円	171.3億円



家族の医療費、保育料など(扶助費)	【支出】	平成28年度	平成29年度
		車や家電製品の購入費など(普通建設事業費)	25.6(15.8%)
食費(人件費)		17.0(10.5%)	18.6(10.8%)
光熱費、水道代、通信費、家賃など(物件費)		30.5(18.9%)	30.9(18.0%)
ローンの返済(公債費)		25.7(15.9%)	25.8(15.1%)
子どもへの仕送り(繰出金)		16.6(10.2%)	17.3(10.1%)
その他(補助費など、その他)		18.6(11.5%)	19.8(11.6%)
合計		27.8(17.2%)	32.8(19.1%)
		161.8億円	171.3億円



# ～瀬戸内市は大丈夫か？～

## くさかとしこの一言！

今年度の予算をみても、やはり心配になります。  
 それは、合併から12年が過ぎ地方交付税の減額が始まり、本年度も2億円の減額となりました。  
 昨年まで、病院40億円、新図書館10億円といった将来への投資的予算が完了したにもかかわらず、財政調整基金(いわゆる貯金)を昨年度は6億5千万円、今年度も7億5千万円も切り崩さざるを得なかったということです。

瀬戸内市の、経常経費に一般財源がどの程度充当されているかによって、財政構造の弾力性を判断するための指標である【経常収支比率】は、平成26年度実績で83.9%平成27年度実績で82.6%平成28年度見込みは89.3%です。一般的には70~80%が適正な範囲とされています。

また、瀬戸内市の基金(貯金)は、約100億円、反対に市債(借金)は、平成28年度末見込みで、355億円です。

この数字をみても、瀬戸内市の財政が厳しい状況であることはあきらかです。  
 とはいうものの、今回の予算には、中学校へのエアコンの設置、JR駅前等整備の準備予算、火葬場整備の準備予算など、私たちの生活を守る重要な事業が数多く予算化されています。

今後ともしっかりと、本当に必要なもの、緊急性の高いもの、我慢できるもの...をしっかりと吟味しながら考えていかなければいけないと、決意を新たにしています。

## くさかとしこの主張！

それでも、今回の予算の中に大変うれしい予算があります。  
 それは、私がずっとずっと言い続けてきました、**有害鳥獣対策の予算**です。  
 やっと、市のやる気がみえる予算となりました。  
 H28年度予算700万円弱H29年度予算約2千万円、昨年の3倍の予算を獲得することができました。

これも本当に市民の皆さまも言い続けていただいたおかげだと思っています。  
 何事も一人ではできません。一人では小さな主張でも、たくさん集まれば大きな力となります。まさに今回の件がそれだと確信します。

具体的には、瀬戸内市だけ出ていなかった、集落全体を困る集落柵について、国県の最大二分の一の補助に、市の上乗せ補助最大四分の一が出ることになりました。

また、猟期中(11/15から3/15)の捕獲については、捕獲報奨金が出ませんが、H29年度からは出るようになりました。

そして、地域おこし協力隊有害鳥獣対策指導員を募集し、有害鳥獣対策に力をいれることになりました。また、組織的にも産業振興課内に、『有害鳥獣対策室』が設置されることになりました。

これらの対策が総合的に機能し、最大の効果が得られることを期待します。  
 引き続き、皆さまの協力が必須です。今後とも力強い後押しをよろしくお願い致します。